

1. 科目名 (単位数)	国際社会理解入門 (2単位)	3. 科目番号	EIIE2101
2. 授業担当教員	松浦 康世		
4. 授業形態	講義、グループ議論、発表	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係	国際教育コース2年次必修科目		
7. 講義概要	国際社会とは何か。国家間や多文化に生じる問題を理解するには、どのような視点が必要なのでしょうか。この講義では、「国民」とはだれか、「移民」と「難民」の境界線は何なのか、国境を越えて維持される家族は増加し、文化的価値観や言語がメディアや SNS を通して拡散されることは何を意味するのかということを考えていきます。また、これらの「国境を越えた社会現象についてのテーマ」を基に、文献や映像に触れながら、講義、議論そして発表を通して理解を深め考えていくことを目的としています。		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「国際社会」を形成する要因について理解を深め、説明できる。 2. 国際社会問題について多角的な視点から捉えることができる。 3. 議論を用いて、効果的に問題の解決法等を導き出すことができる。 4. 発表を通して、関心のあるテーマについて効果的に他者に説明できる。 		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 予習ノート (3点×8) 2. 意見ノート (2点×8) 3. グループ活動 (10点)、調査計画書、分担表、発表用レジュメ作成 (10点)、発表 (10点) 		
10. 教科書・参考書・ 教材	<p>【教科書】 随時、授業内容に即したプリントを配布する。</p> <p>【参考書】 宮島喬『国際社会学』有斐閣、2015 石井香世子『国際社会学入門』ナカニシヤ出版、2017 岡部みどり編『人の国際移動とEU』法律文化社、2016 西日本新聞社『新移民時代—外国人労働者と共に生きる社会へ』明石書店、2020</p>		
11. 成績評価の規準と 評定の方法	<p>○成績評価の規準 以下の点が達成されたかを基準とし、評価される。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「国際社会」を形成する要因について理解を深め、説明できるようになったか。 2. 国際社会問題について多角的な視点から捉えることができるようになったか。 3. 議論を用いて、他者と効果的に問題の解決法等を導き出すことができるようになったか。 4. 発表を通して、関心のあるテーマについて効果的に他者に説明できるようになったか。 <p>○評定方法 成績評価の基準1～4についての達成度を照合しながら、以下の点を総合的に評価する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 全体的な授業への参加意欲・態度 (30%) 2. 議論や共同作業への貢献 (30%) 3. 課題提出 (40%) <p>なお、本学規定により、3/4以上(4回)の出席が確認できない場合は、単位の修得が認められないので留意しておくこと。</p>		
12. 受講生への メッセージ	文献や SNS を利用して国境を超えたグローバルな社会現象を多角的な視点から捉え、世界における日本の立場や役割を考察する。授業で学習する事柄を新聞やニュースで取り上げられる国際問題と重ね合わせ、身近な問題として実感してほしい。		
13. オフィスアワー	初回の授業で周知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション (学習の進め方、課題、評価方法)	事前学習	シラバスを読み、コースの概要を理解する。
		事後学習	自分の時間割に合わせて学習計画を立てる。
第2回	世界の難民問題 (紛争地域、難民の状況、国際支援) 予習ノートと意見ノートの説明	事前学習	世界の難民問題について調べておく。
		事後学習	疑問点を質問できるように整理しておく。
第3回	難民問題に対する日本の姿勢 (難民の受け入れの歴史)	事前学習	予習ノートに示された語句について調べる。
		事後学習	テーマについて自分の意見を整理する。
第4回	世界の移民の状況 (国別の移民数、移民となる理由)	事前学習	予習ノートに示された語句について調べる。
		事後学習	テーマについて自分の意見を整理する。
第5回	国内の移民の状況 (移民受け入れの推移、在留資格、法整備)	事前学習	予習ノートに示された語句について調べる。
		事後学習	テーマについて自分の意見を整理する。
第6回	在日外国人の権利 (参政権、労働、教育、福祉、医療など)	事前学習	予習ノートに示された語句について調べる。
		事後学習	テーマについて自分の意見を整理する。
第7回	日系外国人の抱える問題 (国籍・地域別の事例)	事前学習	予習ノートに示された語句について調べる。
		事後学習	テーマについて自分の意見を整理する。
第8回	外国人労働者の抱える問題 (研修生、技能実習生、特定技能実習生)	事前学習	予習ノートに示された語句について調べる。
		事後学習	テーマについて自分の意見を整理する。
第9回	地域における外国人の役割 (日本で活躍する外国人)	事前学習	予習ノートに示された語句について調べる。
		事後学習	テーマについて自分の意見を整理する。
第10回	国際社会におけるメディアの役割 (メディア活用と家族、メディアから見える国際問題)	事前学習	予習ノートに示された語句について調べる。
		事後学習	テーマについて自分の意見を整理する。
第11回	課題提示 (グループ分け、テーマ決定)	事前学習	これまで学習した内容を整理しておく。
		事後学習	課題のスケジュールを確認する。

第12回	グループ活動 (テーマについて練り合い、役割分担、計画書作成)	事前学習	世界の時事問題について調べておく。
		事後学習	グループで決定したテーマについて調べる。
第13回	グループ活動 (練り合い、発表準備)	事前学習	割り当てられたテーマについて調査する。
		事後学習	報告内容に不足がないか確認する。
第14回	グループ発表 (グループごとに発表、クラスで意見交換)	事前学習	自分の発表分担について準備する。
		事後学習	クラスで出された意見を整理し、記録する。
第15回	ふりかえり (発表についての講評、アンケート)	事前学習	コースで学習したことを振り返る。
		事後学習	今後の学習の計画を立てる。